

浜名湾短水路選手権水泳競技大会

会場：浜松市総合水泳場ToBiO

2023年7月1日(土)～7月2日(日)

種目 順位	氏名	所属	学年	記録	PB	・JOC	受賞選手	
男子 50m 自由形(中学生) タイム決勝								
33位	則竹 凱成	1 to SWIM	中学3	27.11	♂			
男子 50m 自由形(高校生以上) タイム決勝								
51位	則竹 琉成	1 to SWIM	高校3	24.89	♂			
男子 100m 自由形(5-6年生) タイム決勝								
12位	山下 樟	1 to SWIM	小学5	1:05.71				
女子 100m 自由形(中学生) タイム決勝								
12位	玉置 侑衣	1 to SWIM	中学2	1:01.11	♂			
男子 100m 自由形(中学生) タイム決勝								
24位	則竹 凱成	1 to SWIM	中学3	58.86			<p>女子中学生の部400m自由形優勝 玉置 侑衣 選手</p>	
男子 100m 自由形(高校生以上) タイム決勝								
48位	則竹 琉成	1 to SWIM	高校3	55.24	♂			
女子 100m 自由形(5-6年生) タイム決勝								
3位	丹所 潤瑠	1 to SWIM	小学6	1:02.29	♂		<p>女子小学生の部 200m自由形優勝 同 100m自由形3位 丹所 潤瑠 選手</p>	
チャレンジ	丹所 潤瑠	1 to SWIM	小学6	1:01.21		・JOC		
女子 200m 自由形(5-6年生) タイム決勝								
優勝	丹所 潤瑠	1 to SWIM	小学6	2:13.42	♂	・JOC		
男子 200m 自由形(5-6年生) タイム決勝								
9位	山下 樟	1 to SWIM	小学5	2:25.27	♂			
女子 400m 自由形(中学生) タイム決勝								
優勝	玉置 侑衣	1 to SWIM	中学2	4:23.10	♂	・JOC		
男子 50m バタフライ(高校生以上) タイム決勝								
18位	則竹 琉成	1 to SWIM	高校3	26.74	♂			

日本水泳連盟よりも長い歴史を持つ、浜名湾遊泳協会が主催する浜名湾短水路選手権は小学生から大学生まで全国大会の標準記録を目指す選手達にとって重要な大会です。全国から日本社会人選手権水泳競技大会や日本学生選手権水泳競技大会等の標準突破を目指すトップスイマー達が集い2日間の熱戦を繰り広げました。1 to SWIMからは5名の選手が参加、いずれも日頃の練習の成果を出すべく、果敢にレースに挑みました。

丹所潤瑠選手の初日は練習好調の勢いそのまま、200m自由形に挑もうとしましたが、久しぶりの有観客・いつもと違う様子に緊張したのか、スタートの力みが祟り、後半思ったように泳げず、自身設定の目標タイムには及びませんでしたが、大会の目標である全国JOCジュニアオリンピックカップの標準は見事にクリアしました。

2日目の100m自由形は泳ぎの感覚は戻ってきたものの、全国標準に0.1秒足りませんでした。しかしチャレンジレースに参加の資格を得ましたので、大会終了後に行われる、チャレンジレースで再挑戦、今回は思うように泳ぐことができ、見事標準突破、自己ベストも更新し、これで、50m100m200m、12才以下自由形3種目に出場を確定させました。

玉置侑衣選手は2日目のみの参加で400m自由形で標準記録突破を狙いました。自己ベストとはなりませんでしたが見事に標準記録を突破。先の大会で突破している200mと合わせて2種目ので出場を確定させました。玉置選手は今年全国中学生大会の出場も目指します。確り泳ぎ込んで目標を達成して欲しいものです。皆様の応援が力となります。ご声援をよろしくお願い致します。